

閉 会 の 挨拶

南海研センターの井上でございます。本日は長時間にわたり熱心なご討議を頂き有難うございました。御講演いただきました佐賀大学の仁藤先生、鹿児島大学の富永先生、京都大学の宇都宮先生ならびに九州大学の白石先生に心からお礼申し上げます。このシンポジウムは最初に座長から紹介がありましたように第13回でございます。これまで多岐にわたるテーマで開催して参りました。今回のシンポジウムの開催に至りますまでには鹿児島大学の岩堀先生に一方ならぬご苦勞をおかけしました。企画からポスターの印刷、講演要旨の作成にいたるまで、すべて先生のお手をわずらわせました。ここで改めて感謝の意を表する次第です。

なお、このシンポジウムの成果は、ご講演をいただきました諸先生方のご協力を得た上で岩堀先生の監修のもとに、南海研の印刷物の一つとして刊行される予定でございます。今日時間不足で充分ご理解頂けなかった点、あるいは疑問を感じられた事項などにつきましては、この印刷物をお読み頂ければと存じます。皆様の御協力をおもちまして、本日のシンポジウムは参加者も多く、また活潑な質疑が行なわれました。改めてお礼申し上げます。有難うございました。